



学校だより 5月号

[TEL 045-933-7652 FAX 045-937-0964]

私たち大人にできること

校長 三橋 淳子

明るい日差しの中、令和4年度も2か月目になります。

今年度も、挨拶について、「誰に対しても」「それぞれの場面で」ができるようになります。日々、声掛けを重ねています。昨年来、挨拶の声がはっきりとしたものになり、「自分から」挨拶のできるお子さんがとても多くなってきていると感じます。ただ、お子さんによって表情は様々ですし、挨拶自体に苦手意識をもっているお子さんもいます。挨拶の輪を広げるために、私たち大人が子ども達の目を見て挨拶をすること、「大丈夫、少しづつ声を出して挨拶できるようにしようね。」との視点で挨拶の声をかけ続けることが、大切なではないかと思います。

また、子ども達の登下校についても同様です。学校では子ども達に重ねて指導してきていますが、実際に危険だと感じられる場面が重なっています。特に次の点について、ご家庭でもお子さんと一緒にご一緒にご確認ください。

- 横断歩道では、渡る前に立ち止まり、左右を確認してから手をあげて、気を付けて渡る。
- 信号のある交差点では、信号が青に変わってもすぐに飛び出さない。
- 信号の手前で点滅（チカチカ）が始またら渡らない。途中のときは、急いで渡る。
- 信号が青でも、緊急車両（救急車、消防車、パトカーなど）が来ているときは、通り過ぎるまで待つ。
- 学校の行き帰りは、決められた通学路を歩く。
- 友達と歩くときには広がって歩かない。他の人がいるときは一列になり、道を譲る。
- 通学路のそばの塀に上ったり駐車場に入ったりしない。

子ども達がご家庭や地域で過ごす日常の中でも、様々な場面があると思います。そして、そのそれぞれの場面をとらえ、考える時間もつことによる学びが子ども達の成長につながります。一度話しただけでは理解して行動に移すことが難しいこともありますが、挨拶と同じように根気強く重ねて伝えることで、お子さん自身が考え、判断し、行動できるようにしていきたいものです。

子ども達の成長のために、教職員一同、引き続き丁寧に教育活動を進めて参ります。保護者の皆様、地域の皆様お立場で関わっていただきたいと思います。よろしくお願ひいたします。



いつもありがとうございます

本校の子ども達の見守りのお世話になっております佐江戸お散歩隊の皆様、佐江戸地区からお散歩隊顧問阿部様、池辺上藪根の東海林様が、令和3年度都筑区交通安全功労者として表彰されました。